



12/24 シニア 海外ボランティアで派遣
12/24 コスタリカ为国家プロジェクトに関わる予定

国際協力機構 (JICA) のボランティアとして、1月から2年間派遣される熊谷栄明さん。青年海外協力隊の経験もあり、定年退職を機に今までの経験を生かそうと、40年ぶりにJICAへの参加を決意。出発の報告に市役所を訪れました。



1/20 花と緑のコンクール表彰式
1/20 家庭、学園、地域の緑化3部門を表彰

市内緑化推進のため、日頃、丹精込めて育てている草花を写真で審査するコンクール。最優秀賞として、家庭緑化部門は木戸賢さん、学園緑化部門は加茂幼稚園、地域緑化部門はシャンテ花倶楽部の皆さんが表彰されました。



12/25 建設協会から寄付
12/25 ふるさとづくり寄附金への協力に感謝状

(一社)川西建設協会が「川西市ふるさとづくり寄附金」として、チャリティーゴルフの収益金約14万円を寄付。感謝状の贈呈式で、市長は「まちづくりのため、有効に使わせていただきます」などと話していました。



1/10 出初式で表彰
1/10 文化会館で消防団と消防職員、消防団員を表彰

優良消防職・団員や地域防災へ貢献した消防団(部)に対し、県知事と市長、消防長、消防団長からそれぞれ表彰状が授与されました。また、アトラクションとして市吹奏楽団の演奏や市立川西北幼稚園児の遊戯も披露されました。



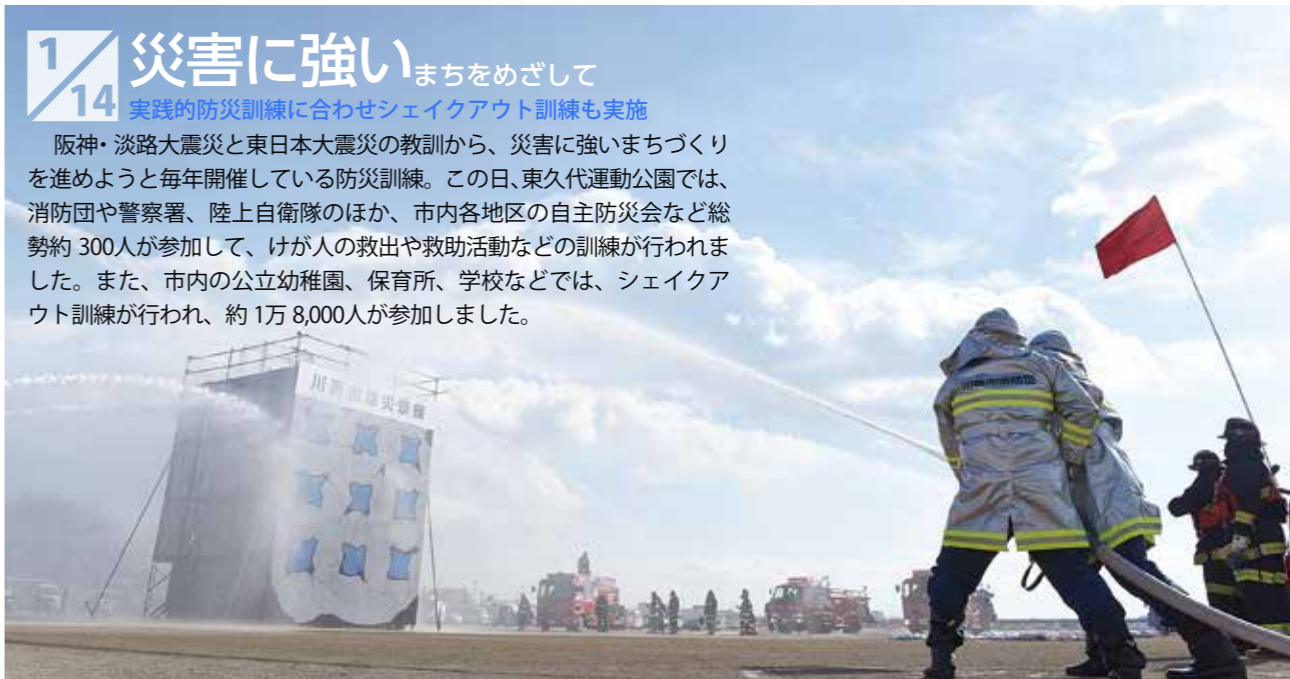
12/19 地域の力でイルミネーションを!
12/19 平木谷池公園と能勢電鉄「畦野」駅前で点灯

大和の夢かなえたい実行委員会が、世代を越えた地域の絆づくりと阪神淡路大震災の鎮魂のために開催している「大和夢ナリエ」。約2万5,000個の電球を使用しています。16回目となる今回、点灯式には約300人が訪れました。



12/19 エドヒガン ザクラを植樹
12/19 西畠清順さんプロデュース、1本目がキセラ川西に

3月にオープン予定のせせらぎ遊歩道南線。このエントランス部分に、(独)水資源機構「一庫ダム管理所」から寄贈されたエドヒガンザクラが移植されました。引き続き、台場クヌギなども移植される予定です。



1/14 災害に強いまちをめざして
1/14 実践的防災訓練に合わせシェイクアウト訓練も実施

阪神・淡路大震災と東日本大震災の教訓から、災害に強いまちづくりを進めようと毎年開催している防災訓練。この日、東久代運動公園では、消防団や警察署、陸上自衛隊のほか、市内各地区の自主防災会など総勢約300人が参加して、けが人の救出や救助活動などの訓練が行われました。また、市内の公立幼稚園、保育所、学校などでは、シェイクアウト訓練が行われ、約1万8,000人が参加しました。



1/17 13トールのとんと焼き
1/17 黒川公民館前のグラウンドで

黒川地区で「とんと焼き」と呼ばれる新年の行事。かつては、黒川地区内の各組で行われていましたが、高齢化や人口減少に伴い続けることが難しくなったため、1カ所に集められた「とんと」は壮大な高さ。午前7時ごろに火が入られ、竹の破裂するパチパチという音と共に天高く炎が舞い上がりました。みるみるうちに火が回り、「倒すぞ」の掛け声とともに、恵方である南南東へと倒されました。



1/11 成人式でみんな笑顔
1/11 「はたちのつどい」に834人が参加

今年、成人となったのは1,474人。文化会館に振り袖や羽織はかま、スーツなどで着飾った新成人が集まり、旧友との再会に笑顔がこぼれていました。また、式典では公募で選ばれた新成人の行森智晃さんと愛理里香さんが「はたちの抱負」を発表。「おとなとしての始まりの場所。今感じている新鮮な気持ちを忘れることなく、精進していくことを誓います」などと発表していました。

